

医療事故情報収集等事業 第45回報告書のご案内

1. 報告の現況

(1) 医療事故情報収集・分析・提供事業 (対象：2016年1月～3月に報告された事例)

表1 報告件数及び報告医療機関数

		2016年			合計
		1月	2月	3月	
報告義務対象	報告件数	316	228	321	865
医療機関 による報告	報告医療 機関数	180			
参加登録申請	報告件数	50	16	19	85
医療機関 による報告	報告医療 機関数	37			
報告義務対象 医療機関数		275	275	275	275
参加登録申請 医療機関数		746	751	751	751

(第45回報告書 52～58頁参照)

表2 事故の概要

事故の概要	2016年1月～3月	
	件数	%
薬剤	38	4.4
輸血	1	0.1
治療・処置	230	26.6
医療機器等	22	2.5
ドレーン・チューブ	68	7.9
検査	29	3.4
療養上の世話	348	40.2
その他	129	14.9
合計	865	100.0

(第45回報告書 64頁参照)

(2) ヒヤリ・ハット事例収集・分析・提供事業 (対象：2016年1月～3月に発生した事例)

1) 参加医療機関数 1,184 (事例情報報告医療機関数 642施設を含む)

2) 報告件数 (第45回報告書 84～92頁参照)

①発生件数情報報告件数：196,247件 (報告医療機関数 516施設)

②事例情報報告件数：7,565件 (報告医療機関数 79施設)

2. 医療事故情報等分析作業の現況 (第45回報告書 112～171頁参照)

今回、「個別のテーマの検討状況」で取り上げたテーマは下記の通りです。

- (1) 腫瘍用薬に関連した事例 ①概要 【第45回報告書 114～134頁参照】
- (2) 外観の類似した薬剤の取り違えに関連した事例 【第45回報告書 135～156頁参照】
- (3) 人工呼吸器の回路の接続外れに関連した事例 【第45回報告書 157～171頁参照】

3. 再発・類似事例の発生状況 (第45回報告書 172～195頁参照)

これまでに、「共有すべき医療事故情報」や「個別のテーマの検討状況」、「医療安全情報」として取り上げた内容の中から再発・類似事例が報告されたテーマを取りまとめています。今回取り上げた再発・類似事例のテーマは下記の通りです。

- (1) 「病理診断時の検体取り違え」
(医療安全情報 No. 53) について 【第45回報告書 176～186頁参照】
- (2) 共有すべき医療事故情報「眼内レンズに関連した事例」
(第15回報告書) について 【第45回報告書 187～195頁参照】

*詳細につきましては、本事業のホームページ (<http://www.med-safe.jp/>) をご覧ください。